

平成 30 年度第 14 回千曲市教育委員会定例会会議録

1. 日 時

平成 31 年(2019)3 月 27 日(水)午前 8 時 58 分から午前 12 時 15 分

2. 場 所

千曲市役所 戸倉庁舎 4 階 会議室 2

3. 会議日程

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 提出議案
4. 報告事項
5. その他
6. 閉会

4. 議 題

○議 案

- 議案第 42 号 第二次千曲市教育振興基本計画(案)について
- 議案第 43 号 千曲っ子教育ビジョン(案)について
- 議案第 44 号 第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画(案)について
- 議案第 45 号 平成 31 年度教育行政の基本方針について
- 議案第 46 号 千曲市公民館正副館長の任命について
- 議案第 47 号 千曲市スポーツ推進委員の委嘱について
- 議案第 48 号 千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区特定物件の新規登録について
- 議案第 49 号 職員人事について

○報 告

- 専決第 13 号 平成 30 年度千曲市立戸倉小学校プール過装置改修工事請負契約の締結について
- 報告第 55 号 平成 31 年度千曲市教育委員会施設長について
- 報告第 56 号 平成 31 年 3 月千曲市議会定例会報告について
- 報告第 57 号 教育長、部・課長報告について
- 報告第 58 号 行事の共催・後援について
- 報告第 59 号 4 月の各課の行事予定について

5. その他

- (1) 次回定例会の開催について
- (2) その他

6. 出席者

○委 員

赤地憲一教育長 若林由美子職務代理者 武井音兵衛委員
坂本孝夫委員 中村洋一委員 宮入文雄委員

○教育委員会担当部局

上條教育部長、米澤教育指導幹、青木教育指導幹、滝沢教育総務課長、北村生涯学習課長、
橘田スポーツ振興課スポーツ振興係長、中村第 1 学校給食センター所長、青木第 2 学校給食センター所長、

田島歴史文化財センター所長、竹内文化課長、滝沢総務係長、西澤総務係主査

(教育部長)

おはようございます。定刻前ですがお揃いですので、開催したいと思います。今年度最後の定例会という事で、第14回の定例会をはじめて行きたいと思います。若干、お時間をいただき、3月22日に138名の4月1日付人事異動の内示がありました。その概要について、報告させていただきます。

主な組織改正ですが、情報政策課は情報化施策の企画推進など政策的な分野に渡る事から、総務部から企画政策部に所管替えを行います。次に、市民参画と協働のまちづくりを一層推進するため、企画政策部に市民協働課を新設し協働推進係を置いて、市民との協働強化を図って行くという事です。

また、地域振興係を新設して、区・自治会の実質的な事実的な地域振興を図って行くというものです。今までは総務課で区・自治会長さんの関係事務を行っていましたが、企画政策部に移ります。

それから、健康福祉部の福祉監査室については、社会福祉法人に対する指導監査が2年から3年に1度となり事務量が減少する事から、室を廃止して業務を福祉課に統合するという事です。結果、全体で平成31年度としましては、1課増、1室減となり、市長部局では7部28課2室、議会事務局は1局3係、農業委員会事務局は、1局1係、選挙監査公平委員会事務局が3局、会計課が1課2係、そして、教育委員会事務局は、1部7課という事になります。

平成31年度の職員数は、定年退職者が14名、早期退職者が10名で24名の方が退職されます。新規採用職員は昨年10月採用職員を含めて26名採用で、前年度当初469名と比較して2名増の471名となります。

この定例会の説明員につきましては、教育部長の私が退職で後任に教育総務課長が、教育総務課長の後任に人権・男女共同参画課長が、生涯学習課長が福祉課長へ、その後任に生涯学習課主幹が、文化課長が退職で後任に市民課主幹が、スポーツ振興課長が退職で後任に教育総務課主幹が、教育総務課総務係長として健康推進課国保医療係長、以上が説明員となります。組織改正と人事異動の概要でした。

会議につきましては、年度末という事で3月議会報告も含め、盛り沢山ですので、よろしくお願いたします。

それでは、教育長さんにごあいさつをいただき、議事の進行もお願いいたします。

(教育長)

皆さま、おはようございます。教育部長さんからお話がありました様に、年度末を迎えておりますが、今年度は平成の末も迎えておまして、特別な感慨を持つこの頃です。野球界では、伊藤選手もこれに呼応するかのように引退をいたしました。数々の金字塔を打ち立ててファンを魅了し続けた選手が、引退会見では、「子ども達に、自分が熱中できるものを見つけて欲しい。」という言葉を残して去りました。

今年度を振り返って見ますと、教育の条件整備が進んだ年ではなかったかと存じます。働き方改革法案が国会で成立したのが、ご承知のとおり平成30年6月でした。そして、長時間労働の是正が学校現場でも大きな課題となっていたところです。一方今年の夏は、埼玉県で観測史上最高の41℃を観測するなど、猛暑対策が喫緊の課題となりまして、国庫補助によるクーラーの設置、併せて学校の安全対策、耐震化、トイレの改修等が優先されたところです。市教育委員会としましても勤務時間の縮減を図るとともに、環境の整備に取り組みまして、エアコンの設置事業につきましては予定通りに進捗しています。また、戸倉上山田中学校の改築につきましても、関係の皆さまの格別なご協力によりまして、9月に落成式典を挙げる事ができました。来年度は学校の現場におきまして、小・中学校が新学習指導要領への移行措置の2年目を迎えます。また、高等学校でも移行措置に入る年度で、新学習指導要領の本格実施が、目前というところです。

本日は、向こう10年間の教育振興基本計画、生涯学習基本計画等、重要な案件のご審議をいただきます。どうぞ、よろしく、お願いを申し上げます。

なお、職務代理には、昨日の今日、大変な時期にも関わらずご出席を賜り、感謝を申し上げます。

それから、年度末人事につきましては、教育部長からお話がありました様に、教育部長はじめ4名の皆さまには、千曲市の教育のためにご尽力をいただきました。心から感謝を申し上げます。今後もご健勝にて、ご活躍をお祈りしたいと思います。それでは、よろしくお願いたします。

議案第 42 号 第二次千曲市教育振興基本計画(案)について

(教育総務課長より説明)

(教育長)

2年前に策定された「千曲市総合計画」に沿って作っていただいたと、そして、10年の内2年が経過したという事で、大きな変化は無い訳です。もし、変わったところ等ありましたら、補足説明願います。

(教育総務課長)

変更点につきましては略ありませんが、総合計画に沿った形で作っています。指標の関係や基礎データ、目標値については、変えております。その他、文面等につきましては、委員さんの指摘などにより、分かり難い部分のみ直させていただきました。

(教育長)

委員さんにご指摘いただいた、分かり難い表現等直させていただいたと、目標値などについても修正したという事です。それでは、委員の皆さん、ご質問やご意見をお願いします。

- P3 の 3-2 I に「子どもたちが恵まれた自然や歴史風土の中で生きる力を育み…」という事にして、英語や道徳が教科になり忙しい中ではありますが、例えば、東小学校でしたら杏まつりのお持て成しや、更級小学校の縄文まつり、屋代小学校のふる里を語る会など、総合的な学習の時間の中で育んで行ける大事な時間で、現場としては大変ですが総合的な学習の時間を大事にしながら、進めていきたいと思えます。

(教育長)

東小学校という名前がでましたので、教育指導幹に総合的な学習の時間に関して、お話をいただけますか。

(教育指導幹)

委員さんと同じ様に、総合的な学習の時間はとても大事だと思います。ただ、課題を追求するまで持つて行く事が困難なため、学校現場とすれば大変だという印象を持っていると思えます。ふる里を愛する子ども達を育てる上で大事だと思いますので、できるだけ推進していける様に学校を支援していきたいと思えます。なお、千曲市と協働で「千曲ふるさと物語」に取り組んでいます。31 年度は、八幡小学校・治田小学校区で計画しています。この事業も一つの切っ掛けとして、子ども達の学びが深まる様に運べればと考えます。

(教育長)

是非、よろしくをお願いします。他はいかがでしょうか。

- P18 の下から2行目に、「武水別神社神宮・松田邸」とありますが、神宮の誤りではないでしょうか。

(歴史文化財センター所長)

確認をさせていただき、後程、お答えいたします。

- 大変良くできていると思えますが、P21 の「2 現状と課題」に「民話などは、すでに忘れさられようとしているものが多く…」とありますが、確かに民話などは地域の特色を表していると思っております。そんな中で、各地の方言等も含めて、土地や地域の特色も表す素晴らしいものがありますので、次世代に伝えていただける様にお願いいたします。

(教育長)

ご指摘のとおりと存じます。方言や民話、地域に根付いた文化を継承していただきたいと思います。

- 今回、修正した箇所は色々と目標値が設定されている、例えば、P9「4 指標など達成すべき見通し」に「不登校児童の割合」、「不登校生徒の割合」などに目標値が設定されています。この2つは、10年前より増えているか横ばいだと思いますが、それで何故 0.3%や 2.1%に減らせるのか、その理由をお聞きしたい。

(教育総務課長)

実は、策定委員さんからも、「目標値は推進する側がやり難くなる」という意見もいただきましたが、総合計画の中に目標値が定められていますので、目標値を無くす訳にも行かず、総合計画内の目標値が達成できるかどうか議論をさせていただきました。その中で、目標値を設定させていただきましたので、総合計画とは多少違っているところもあります。不登校の場合では、このところ増えてきています。昨年は、新たな不登校を出さないという取り組みの中で、12月時点で不登校の児童生徒数は減ってきていましたが、高い水準での推移に変わりありませんので、その辺を踏まえて目標数値を設定させていただきました。

- 幾つか目標値が設定されているので P7 だけで意見を申し上げますが、目標値を設定する時に基本的に考えなければいけないのが、設定に馴染む項目と馴染まない項目とがある事、「不登校児童・生徒の割合」、「食材の地場産物使用度」、「一日あたりの残債量」、「今住んでいる地域の行事に参加している児童・生徒の割合」は、目標値の設定に馴染まない項目です。これは、教育委員会の問題ではなく、市の総合計画上根本的な問題があると常々感じる事があります。この中で適しているのが、「特別支援教育支援員等配置人数」を 41 人から 46 人に増やすとか、「事故件数」を 2 件から 0 件に減らすとかは、目標値を設定すべき項目です。設定に馴染む項目であるか、馴染まない項目であるかという議論を教育委員会の中では、今後していただきたいと思います。

(教育総務課長)

ご指摘のとおりです。策定委員会でも同じ様なご意見がありました。ただ、総合計画の中で項目があるので、中間見直しの際に意見を踏まえて対応する考えです。

(教育長)

目標値に馴染むもの、馴染まない項目、委員さんのご指摘に勉強させていただきました。県も国も当然そうだと思います。中間見直しの際にご指摘を活かしていきたいという事です。よろしく願います。他はいかがでしょうか。

- P9 の「4 指標など達成すべき見通し」に「特別支援教育支援員等配置人数」に関連し、支援員さんの大変さをお聞きするに付け、時間で雇用する非常勤職員や退職して経験の豊富な先生方を現場に配置していただいています。将来を見据えて、専門分野を勉強してきた若い先生を正規雇用していただきたいと思います。

(教育長)

支援員の採用について、若年層にも魅力のある採用条件をという事です。現実問題として、若年層は少ないといえます。

(教育指導幹)

再任用制度は、希望した先生を必ず雇用しなければいけないという条件の中で、新規採用も何人か受入る中で、校長は配置を迷いながら考えていると思います。職務代理さんが指摘されたとおり、特別支援教育の学級担任は、とても大事な位置を占めていると思います。また、同時に小学校低学年の担任

も非常に大事だという認識が、校長会でもできつつありますので、それを推進する様に働き掛けたいと思います。

(教育長)

ご配慮を、よろしく願います。他はいかがでしょうか。

(歴史文化財センター所長)

先ほどのご指摘で、「神宮」ではなく「神官」に訂正をお願いします。申し訳ございませんが、よろしくお願い致します。

(教育長)

委員さんのご指摘に感謝申し上げます。それでは、ご承認いただいたという事で、よろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。

(原案のとおり承認)

議案第 43 号 千曲っ子教育ビジョン(案)について

(教育総務課長より説明)

(教育長)

教育振興基本計画に基づいて 5 回の委員会、パブリックコメントを経たという事ですが、改めて委員の皆さまにご意見・ご質問等をいただければありがたいと思います。よろしく願います。

- 3点ありまして、先ず感想ですが、P29 で CRT (客観的な指標) と NRT (全国的学力水準との比較) の用語は、CRT は目標基準準拠で NRT は集団基準に準拠するテストです。CRT によって平均値が 5.3%伸びましたという、これは NRT になってしまうという誤解が多くあって、気を付けなければならないと思います。それと、P34 【施策の方向性】 1-1 (5) に外国語教育の充実が載っていますが、今朝の朝刊に「小学校の英語の教科書が認定された」という記事がありました。当市は先進的に進めていただいているが、現場では中々大変だと認識していますので、是非、研修の充実等をお願いします。それから、同じページの 1-2 (2) 特別な教科道徳に関して今年から実施されていますが、中々難しいと聞いています。加チャの蔓が道に伸びて車にはねられるという話で、それが何故道徳なのかという疑問が多く出ていますが、昨年の夏に道徳の研修会に参加させていただき、まだまだ、研究すべき事があると思いますので、寄り良い研修の場を提供いただきたいと思います。

(教育長)

ご要望として、外国語教育の研修や道徳教材からの課題、そして、CRT や NRT は感想とは申せ、これからこの用語に留意をしていただきたいと思いますという事です。外国語教育について、教育指導幹いかがでしょうか。

(教育指導幹)

今年度は、移行期間の 1 年目でした。来年度は移行期間の 2 年目という事で、2020 年度からの完全実施に向けて、我々も準備をしているところです。外国語教育推進委員会では、全ての小中学校 13 校での授業公開により授業研究をしたり、信州大学から先生や国際協力隊の先生を呼びしての研修や、ALT を含めて自分たちで作る研修を行ったりしています。色んな機会を捉えて、先生方一人一人の力量を高めているところであります。小学校の先生は多教科をやっているの、とても授業力が高く、そこに英語がのってくると良い授業ができるはずだという事で、その手応えも少しずつ掴んでいるところです。2020 年度以降も高い水準で、子ども達に外国語教育ができる様に取り組んで参りたいと思います。

- 基本施策が3つあり、基本施策1に対して3つの視点、2に対して2つ、3に対して3つあります。重要なのは「今後の施策の展開」で、主な取り組みが各項目2つから7つ挙げられ、その内容が詳細に書かれています。基本施策から視点を含め、主な取り組みまでの構成が前回と全く変わっていません。ただ、主な取り組みに呼応する内容に、5年の変化という事で表現の一部に変化がありました。変わらなかった理由や価値の判断があったと思いますが、その辺のお話をお聞きしたい。

(教育総務課長)

千曲っ子ビジョンにつきましては5年前でして、こちらは5年毎に見直しを図っています。ビジョンの中の項目的なものについては、同じ項目で良いという判断で変わっていません。ただし、内容については変えた部分があります。例えば、「副学籍」、「外国語教育」、「ALT の派遣」、「特別な教科道徳」、「インクルーシブ教育」、「働き方改革」、「コミュニティスクールの充実」などです。

- ご説明以外に新しく盛り込まれたものは無い、全く変わらない理由や判断があったと思いますので、その辺をお聞きしたい。

(教育総務課長)

基本的な教育自体が変わりは無いという判断で作っています。現状を盛り込んだ内容を加えさせていただきました。

- 千曲っ子教育ビジョンは、大人が子どもに対するメッセージのプレゼントあるいは伝言だと考えます。そこを忘れてはいけないと思います。内容の中に「カ」イを効かせていただいたり、子ども達のために隠し味を入れていただけたらと感じました。

(教育長)

教育ビジョンですので子どもらしい「カ」イを入れてもらいたいという、これは名言ですね。課長さんの説明に教育の不易の面と不変性の面、そこに併せていただきたいという事ですね。ありがとうございました。

- 雑談ですが、前回ビジョンの教育環境の整備充実、太陽光発電の促進や校庭芝生化やエコスクールという言葉が何箇所か載っていましたが、全く無くなっています。これは多分、民主党政権下で鳩山内閣が成立した時代のもので、非常に懐かしく感じました。

(教育総務課長)

議員さんからも「他の学校には太陽光発電が設置されているが、戸倉上山田中学校は何で付いてないのか。」と、ご指摘いただきましたが、売電による利益が難しい状況となり、補助金も過去のように付かない、エコ教育という事で補助金が付けば設置したいとお答えしましたが、補助金が付きません。

- 基本施策2に、「学校・家庭・地域が一体となった学校づくり」とあります。その中で、「千曲型コミュニティスクールを推進し、千曲市らしいコミュニティスクールの構築が必要」と書かれていますが、信州型や千曲型を言葉では耳にしますが、具体的にどうなのか。また、家庭や地域の皆さんにどういう方向性があるのか、情報発信をしているのでしょうか。

(教育指導幹)

歴史的な経緯もあり、信州型や千曲型という言葉を使い始めてしまった訳ですが、中々その見極めや区別が難しいという事で、その様なご意見を何回かお聞きしています。文科型は協議会性が強く、学校経営や人事などにも参画できるものでのスタートでした。それを受けて長野県では、協議会性をやや弱くして地域支援を強くし信州型となりました。千曲市では、信州型と大きく変わりませんが、地域支援・協働型を強く出しています。これからの方向性ですが、一番中心とされているのが学校評価の部分

で、学校側が自己評価をし、それを学校関係者に視てもらい評価をする事で、新しいコミュニティスクールの形を目指していけると考えます。いずれ文科省では、全国全ての学校を文科型にして行きたいという考えで、その校数も増えている状況ですので、長野県もいずれその方向に行くと思いますので、千曲市も同様に舵を切ったと受け取っていただければと思います。

(教育長)

これから、千曲市も少しずつ従来の地域支援型から抜け出して、学校運営・経営に地域の方の意見も反映する様になって行くという事です。

- 学校とか地域で、保護者の方が一緒になって子ども達を育てていくという意識を共有して、積極的に学校運営に参画・協働する様な、学校運営を考えてもらいたいと思います。学校側でも児童・生徒の課題などの確に説明できる様な組織にして欲しい。

(教育長)

今後、そういう方向に千曲市は向かっていると、具体的にある学校から出発する用意ができていくという事です。他にはいかがでしょうか。それでは、お認めいただいたという事で、よろしく申し上げます。

(原案のとおり承認)

議案第 44 号 第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画(案)について

(生涯学習課長より説明)

(教育長)

今までの経緯等、あるいは内容等について説明いただきました。特に前回と変わった部分をお話いただけますか。

(生涯学習課長)

基本目標の変更と、策定委員会で坂本委員ご指摘の「学校教育が終わった後の学習の重要性」を加味しながら策定してきました。

(教育長)

基本目標の 3 つ、あるいは、学校教育の後の本当の生涯学習について力を入れられたという事です。委員の皆さん、ご意見・ご質問等お願いします。

- P72 に利用した施設のグラフがあり、比較的少ない数値が出ていますが、多分、他課の管轄や市の施設ではないサイクリングロードなど、感覚的に沢山の方が利用していると思いますが、そんな点も考慮していただきたい。また、P85 にスポーツ振興との連携する部分で、一番下に白鳥園などと記載されていますが、千曲ヲを始めていただいてから、結構外からのお客さんが集まっていると聞いています。特に走るという、スポーツの根幹に関わる事を中心に進めていただきたい。

(生涯学習課長)

P72 の表の中ほどに、サイクリングコースとしてアンケートの項目としています。千曲ヲにつきましては、この基本計画の中では謳いませんので、当然、進めていく内容です。

- 一読させていただき、非常に読みやすく良くできていると印象です。ありがとうございます。折角、これだけの物ができたので、皆さんに見てもらえる様に冊子にいただければと思います。

(生涯学習課長)

監査委員さんからの指摘等で、印刷製本はできるだけお金を掛けず作るという方向性が示されています。この計画について、カーにするかは別として予算の範囲内で冊子にする予定ですが、その冊子自体、全戸配布するものではなく、関係機関等への配布を予定しています。啓発としては、市のホームページに載せまし、出前講座等で説明依頼があれば、啓発したいと考えます。

- P71 の生涯学習施設利用者の表とグラフが載っていますが、10 代後半から 30 代の利用者が少なく、如何に若者たちの生涯学習活動への参加を促すのか、その方向性や施策が示されればと感じます。

(生涯学習課長)

P78 から P80 に今後の課題として謳いましたが、啓発を進め千曲市全体に広まる様に進めたいと考えます。

- 生涯学習は、文章では汲み取れない重要な役割を担っていると思います。若い世代から中高年世代まで行き渡る様な、魅力ある事業の充実に力を入れてもらいたいと思います。また、所管が違うと思いますが、ベビーカーや車椅子等で気軽に散歩できる様な道の整備や配慮もお願いしたい。

(教育長)

全世代に行き渡る生涯教育という一番の根幹をご指摘いただきました。よろしく申し上げます。他はいかがでしょうか。よろしければ、ご承認をいただいたという事で、よろしく申し上げます。

(原案のとおり承認)

議案第 45 号 平成 31 年度教育行政の基本方針について

(教育総務課長、生涯学習課長、第 1 学校給食センター所長、第 2 学校給食センター所長、文化課長、歴史文化財センター所長、スポーツ振興課スポーツ振興係長より説明)

(教育長)

ご質問やご意見をいただき、その後、休憩とさせていただきます。いかがでしょうか。

- P114「特色ある学校づくり等事業」の「◇開かれた特色ある学校づくり事業補助」に「学校評議員の配置」とありますが、いらないですね。

(教育総務課長)

申し訳ございません。誤りですので、削除願います。

- P122「1 重点施策」の「(1)文化芸術振興施策の推進」に 3 施設を活用したと記載されていますが、ここ 5 年位の来館者数の推移についてお聞きしたい。それから、P119「1 重点施策」の「(9)原体験の森宿泊研修施設」について、夏休み中の林間学校は人気があり、申し込み順で 1 日の上限でお断りしている状況をお聞きしています。日数や受入児童数を増やしていただければ、子どもの居場所や体験学習の場ともなりますので、検討いただきたい。

(生涯学習課長)

委員ご指摘の一日林間学校は、各小学校を通じ募集を行っていますが、当日、原体験までバスで移動したりする関係や原体験の施設的な問題、担当いただく先生方の問題など、人気の事業ですので増やす事ができれば、今後増やしていきたいと思ひます。

(文化課長)

漫画館・アートまちかど・蔵し館の過去 5 年間の来館者数という事ですが、資料を持ち合わせていませんので、後ほどお答えいたします。

(教育長)

後ほどという事でお願いします。P114「特色ある学校づくり等事業」の「◇開かれた特色ある学校づくり事業補助」に「千曲型コミュニティスクールの推進」は、委員さんご指摘の関連で、内容がグレードアップしますが、名称はこのままで良いのかその辺について、教育指導幹に説明願います。

(教育指導幹)

千曲型というハード的な仕組みがあるというイメージですが、ソフト的に考えていまして、市教委で推進している、キャリア教育の色彩が強いコミュニティスクールを千曲型コミュニティスクールと呼ぼうという事で進めています。地域の人たちと子ども達が沢山ふれあう事で、子ども達のキャリアを育む事ができると言われます。

(教育長)

キャリア教育に重点を置くという事で千曲型ですね。3年前の文科省表彰もそういう理由でした。他にございますか。

- P118 の第 1・2 学校給食センター共に、下水道使用料が載っていますが、第 2 学校給食センターが第 1 を上回っていますが、本来、半分ほどで済むと思いますがその理由と、P125「1 重点施策」の「(5)観光振興に資する施設の整備」が載っていますが、現実の使用等を考えると文章で載せてあるだけなのか、実際の制度的なもので、首を絞められている感があると観光関係者からお聞きしていますし、感じています。新たに開かれた方向性を示していただきたい。

(第 1 学校給食センター所長)

ご指摘をいただいた下水道料金の対比ですが、恐らく第 1 と第 2 の施設構造的な違いが影響していると思います。具体的には調べてみたいと思いますので、よろしくお願いします。

(スポーツ振興課スポーツ振興係長)

観光振興に関する当課事業のメインは、合宿での貸館となっています。合宿でのスポーツ施設貸館は、優先的な予約等を通じて、当市に沢山の合宿が呼べる様に取り組みをしています。今後は、ハーフマラソン等のスポーツイベントも絡めながらスポーツ振興という性格のみならず、観光や地域活性化等大きな視点で位置付けて行きたいと思います。そういうソフト的な部分も含めて、スポーツツーリズムという形で他市町村の状況を把握し、他課とも連携しながら取り組んでいきたいと考えます。

- 先進的な取り組みをされている所を研究され、政策や方策を考えていただければと思います。

(教育長)

実態についても観光振興に資する様にと強い要望です。よろしくお願いします。他はいかがでしょうか。

- P119「1 重点施策」の「(10)坊城平いこいの森」ですが、総合的な協議をするという事が、縮小する方向性という事と理解していますが、地域と結びつくとか、ふる里の事を考えると、冠着山は外せない物と考えます。割と外からの人達が里山に登るという事で、冠着山に沢山来ているのを見ますが、P121 を見ると予算的には 724,000 円は東屋やキャブの関係で、そこに至るまでの林道や山に登る登山道は所管じゃないと思いますが、昨年は半分位道が崩れていましたので、是非、ふる里の山を安全に登り易くという事で、関係課等に要望いただきたいと思います。それから、P126 スポーツ振興課の予算は限られていると思いますが、昨年、サイクリングロードに大正橋から測った黄色のラベルを貼ってもらい

とても良いのですが、故意に剥がされた様な傷みがありますので、点検をお願いしたいのと、あまり予算を掛けられないと思いますが、大正橋西側トイレや水辺の楽校入口トイレや千曲橋運動公園トイレなど、km表示と同じ様にトイレの案内表示も充実していただければと思います。

(スポーツ振興課スポーツ振興係長)

サイクリングロードの路面に表示してあるペイントは、千曲川建設事務所や市建設課やスポーツ振興課などが入っているサイクリング協議会が行った事業で、表示ペイントは千曲川建設事務所で2年ほど前に施工したものです。こちらは、サイクリングの振興がメインの事業ですが、この様な意見があった旨協議会につなげて行きたいと思います。トイレの案内につきましてもサイクリングと絡みますので、検討させていただき進めたいと思います。

(生涯学習課長)

坊城平いこいの森の関係で現状維持でという事になっていますが、その管理については、地元などに指定管理者として委託など聞いたりしているところです。お話の様に、町内町外問わず登山客が多いという事で、昨年夏は洋式の仮設トイレを設置して、登山客を迎え入れました。また、登山道については観光課が所管で、地元区に補助等を出して登山道の整備をしています。林道は農林課になりますので、要望があった旨、伝えたいと思います。

- 先ほどの林間学校について、女性教育委員協議会の折に他市町村の状況を参考にして、信大の学生や地元のボランティアの力を借りて、子ども達を沢山受け入れたり大人も足を向ける様になると、大池周辺への親しみや様々な体験学習ができ、子ども達が成長すると思いますので、更なる充実をお願いします。それから、教育委員会所管課全般に外部からの来客に値する施設がありますので、その管理は良くやっているとありますが、そのPRがもう少しあったらと考えます。

(教育長)

いずれも貴重なご指摘・ご意見でした。市外に向けてのPR等々、今後とも、よろしくお願いします。他はいかがでしょうか。

(文化課長)

先ほどの施設利用者の推移ですが、蔵し館は、平成27年度の真田丸ゲームの時に増えましたが、平成25年度が1,882名、平成29年度が1,654名で減っています。漫画館は、平成25年度が1,671名、平成29年度が1,461名で減っています。アートまちかどは、平成25年度が6,351名、平成29年度が9,418人と増えています。

- アートまちかどの入館者が増えた理由は、児童生徒の作品展が移った関係ですね。蔵し館や漫画館が減少傾向だという事で、例えば、稲荷山宿を散策する中に位置づけをして、入館者の増につながる手立てを講じていただければと思います。

(教育長)

ご指摘のとおりだと思います。お認めいただけますか。よろしくお願いします。

(原案のとおり承認)

(教育長)

それでは、5分ほど休憩とさせていただきます。

－休憩(至 11:00)－

(教育長)

再開いたします。

議案第 46 号 千曲市公民館正副館長の任命について

(生涯学習課長より説明)

(教育長)

お認めいただけますか。ありがとうございました。

(原案のとおり承認)

議案第 47 号 千曲市スポーツ推進委員の委嘱について

(スポーツ振興課スポーツ振興係長より説明)

(教育長)

このスポーツ推進委員の定数などはあるのでしょうか。

(スポーツ振興課スポーツ振興係長)

推進委員の要綱には、定員の記載はありません。10 年前は 30 名程の委員がおりましたが、委員を受けていただく方が少なく、また、定員はありませんが、千曲市の行政改革特別対策プランでは、25 名程度が望ましいとの方針が出ていますので、辞められた方の地元とも協議しながら、25 名は確保したいと思います。

(教育長)

これについて、お認めいただけますか。ありがとうございました。

(原案のとおり承認)

議案第 48 号 千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区特定物件の新規登録について

(歴史文化財センター所長より説明)

(教育長)

審議会ではご承認いただいたという事ですが、いかがでしょうか。お認めいただけますか。ありがとうございます。

(原案のとおり承認)

議案第 49 号 職員の人事について

(教育総務課長より説明)

(教育長)

退職の皆さま 3 名に共通する点は、更埴西中学校卒業で稲荷山が出身という事で、改めて、稲荷山からは立派な方がお出になるという事を思う訳でありまして、同時に、今まで千曲市にご尽力いただき、感謝申し上げます。教育部長さんは、42 年間の内、建設課にいた 5 年間が非常にご苦勞されたこと、栗佐橋の建設や栗佐の信号機から栗佐橋までの道路の建設に関わったとお聞きしています。文化課長さんは 40 年間お勤めで、中野からの遠いところをお通いいただきました。市長部局に出向される生涯学習課長さん、同じ教育委員会ですが教育総務課主幹さん、本当にご尽力を賜りありがとうございました。御礼を申し上げますと共に、先程来連携という言葉が出ておりますが、生涯学習課長さんには今後

とも教育委員会と連携して、よろしく申し上げます。
委員の皆さま、お認めいただけますか。ありがとうございます。

(原案のとおり承認)

報告事項に移ります。

専決第 13 号 平成 30 年度千曲市立戸倉小学校プール過装置改修工事請負契約の締結について
(教育総務課長より説明)

(教育長)

ご質問等いかがでしょうか。よろしければ、お認めいただいたという事でお願ひします。

(原案のとおり承認)

報告事項に移ります。

報告第 55 号 平成 31 年度千曲市教育委員会施設長について
(教育部長より説明)

報告第 56 号 平成 31 年 3 月市議会定例会報告について

(教育総務課長、生涯学習課長、スポーツ振興課長、スポーツ振興係長、文化課長、歴史文化財センター所長、
第 1 学校給食センター所長より説明)

(教育長)

ここで、ご質問をいただきたい訳ですが、次の委員会報告につきまして、委員の皆さまには、お目通しいただいていますので、委員会報告も含めてご質問をお願いします。

- P139 のエアコン設置の入札発注は、教育委員会からなのか、市長部局からなのかお聞かせいただきたい。

(教育総務課長)

発注は教育委員会となりますが、入札については管財契約課で実施し、その後の契約まで行います。

- 入札金額の漏えい等により、先日、千曲商工会議所の建設部会と戸倉上山田商工会の建設委員会から、市長宛に入札に関し、物品購入で入札された場合、地元の事業所が優遇されないので配慮を願いたいという申し入れを行い、公正化、透明化した入札をお願いしたところです。

(教育総務課長)

教育委員会からは、工区を幾つに分けるとかの要望は出しますが、業者の選定等については、選定委員会で行っていますので、ご承知いただきたいと思ひます。

- P141 に SNS の問題がありましたが、2 年ほど前に教育関係の委員会に出て、使用の禁止ではなく使用の教育方向で、という意見を申し上げて叱られました。県 PTA の指針とか県教委の方針は、使用の制限をする、あるいは話し合って使用の時間を決める、という方向ですが、反対に利用するという国の方向が出てきていますので、梯子が外れた感がありますが、そういう時代になってきている事を踏まえて、教育委員会として、検討の場を設けていただきたいと思ひます。

(教育長)

ご指摘の検討を始めるつもりでいますので、よろしく申し上げます。ここから司会進行を交代して、職務代理者さんをお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

報告第 57 号 教育長、部・課長報告について

(教育長報告を教育長より説明)

(職務代理者)

不慣れではございますが、よろしく申し上げます。ご質問や卒業式の感想等、お願いいたします。

- 屋代中学校と東小学校の卒業式に参列しました。中学生の合唱「大地讃頌」は素晴らしく、東小の1年生がきちんとしていまして、終始、姿勢が崩れる事もなく、卒業生も涙する子が何人もいまして、非常に感銘を受けました。
- 更級小学校の卒業式ですが、初任で更級小学校に来て 3 年間指導した先生が、子ども達を送り出す年で、卒業生の合唱の指揮の途中、その先生の指揮がずれてしまい、よく見たら肩を震わせて泣いておられて、それを見て児童や職員も泣く、一丸となった卒業式でした。過日の送別会の折には、その先生の事と更級小学校の先生方のチームワークについて、お礼を申し上げたところです。また、戸倉上山田中学校に関係各位にご足労いただきまして、日矢崎真守先生の旧体育館から八王子山を望む、50号の大きな絵が3学年の廊下に飾られ、あるべき所に収まったと感じました。どうも、ありがとうございました。

(職務代理者)

埴生小学校卒業式の感想は、掛合いや歌の交歓で子ども達の心のこもった歌声で、そのご指導に頭が下がりました。教育委員会でご用意いただいた、退任校長先生のご経歴を参考にさせていただき、厳粛な退任式となりました。

(部・課長等報告を教育総務課長、生涯学習課長、スポーツ振興課スポーツ振興係長、文化課長、歴史文化財センター所長、第1学校給食センター所長、第2学校給食センター所長より説明。途中、第1学校給食センター所長より、議案第45号の指摘事項について説明あり。)

(第1学校給食センター所長)

議案第45号でご指摘があった件で回答いたします。詳細については、調べなければ分かりませんが、第1学校給食センターと第2との特徴的な違いは、第1は菌の繁殖を防ぐため床を濡らさないドライ方式で、第2は床を濡らして掃除をするウェット方式という点と、給食後の食器・食缶の洗浄機械が、第1では籠毎洗浄で、第2にはありませんので、水道の使用量(下水道の使用量)に影響が出ていると考えます。

報告第 58 号 行事の共催・後援について

(教育総務課総務係長より説明)

報告第 59 号 4月の各課の行事予定について

(教育総務課総務係長、スポーツ振興課スポーツ振興係長、生涯学習課長、文化課長、歴史文化財センター所長、第1学校給食センター所長、第2学校給食センター所長より説明)

(職務代理者)

その他に移ります。

—教育総務課総務係長より、平成31年度末・31年度当初の学校関係諸行事について、資料に

より説明一

(教育指導幹)

教育総務課主幹から説明しました、新任校長の紹介文につきましては、委員さんのお手元に封筒にて配布してありますので、内容のご確認をお願いいたします。教育指導幹、学校支援相談員にお手伝いいただき作成しましたが、手直しや編集をしていただきたいと思います。確認ですが、上山田小学校 3 点セット、八幡小学校 3 点セットと更埴西中学校 2 点で 4 月 1 日の朝の分は私がやります。屋代小学校 3 点セット、埴生中学校 3 点セットで、戸倉小学校で 4 月 1 日のみとなりますので、よろしくをお願いします。

一教育指導幹より、2019 年度学校訪問(案)について、資料により説明一

(職務代理者)

2019 年度は訪問 I という事でよろしいでしょうか。

(教育指導幹)

訪問 I が教育委員さんの関係するところです。訪問 II は、事務局対応です。主幹指導主事の訪問は、本年度から変わりましたので、主幹指導主事と一緒に学校訪問するのは不可能になっていますので、この様に別立てで考えています。

一教育総務課長より、教育委員会への寄附一覧表について、資料により説明一

(職務代理者)

寄附について、心よりお礼を申し上げます。
それでは、ご退職される教育部長さんにご挨拶をいただきます。

(教育部長)

この 3 月 31 日をもちまして、退職という事でございます。冒頭で、教育長さんからご紹介をいただきましたが、42 年間の中で教育委員会は、生涯学習と公民館の経験はありますが、学校教育や教育総務関係は初めてで 42 年間の最後の 1 年間、大変お世話になりました。こちらに来た当時、教育用語すら分からない状況で、1 年間何とか勤めさせていただき、色んな事を経験させていただき、充実した日々を過ごさせていただきました。無事に勤める事ができましたのも、教育長さんはじめ、委員の皆さまのご指導のおかげとっております。本当にありがとうございます。私の後任は教育総務課長で、非常に心強く思っています。また、教育委員会が益々発展し、委員の皆さまの益々のご健勝とご活躍を祈念しまして、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

(職務代理者)

続きまして、文化課長さん、お願いします。

(文化課長)

最後の 1 年間で教育委員会ははじめてでしたが、委員の皆さまには本当に色々と教えていただき、ありがとうございます。4 月からは中野市の自宅で、新聞をめくりながら千曲市の良い記事を楽しみにしています。委員の皆さま方もお体に気を付けていただき、益々のご活躍をお祈り申し上げます。1 年間、ありがとうございます。

(職務代理者)

スポーツ振興課長さんは本日欠席ですので、これにて、本日の協議事項を終了といたします。教育部長さんにお返しします。

(教育部長)

長時間に渡り慎重審議いただき、ありがとうございました。今年度最後の教育委員会という事で、1年間本当にありがとうございました。

先ほど言い忘れましたが、4月から総合教育センターの次長という事で、施設管理を担当しますので、また、お世話になりますが、よろしくお願いします。

以上をもちまして、教育委員会終了といたします。本日は、ありがとうございました。